

1 0 款

教 育 費

1 項 教育総務費

2 項 小学校費

3 項 中学校費

4 項 幼稚園費

5 項 社会教育費

6 項 保健体育費

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
10款 教育費	決算額 3, 7 0 7, 6 8 7, 3 2 4 円
1 項 教育総務費	決算額 7 4 1, 5 2 2, 9 9 9 円
1 目 教育委員会費	決算額 2, 1 4 7, 2 8 9 円
1 委員報酬 教育委員会委員 4 人 年間12回の定例会と3回の臨時会を開催し、付議事件の審査を行うとともに、時代の変化に応じた学校、家庭、地域社会等の教育行政に係る諸問題について協議した。	
3 目 教育研究推進費	決算額 1 4 9, 9 7 5, 9 6 3 円
1 嘱託員 (45人) 特別支援教育支援員 (14人)、学習指導支援員 (9人)、心の教育支援員 (13人)、複式学級支援員 (2人) 等を配置した。 特別支援教育支援員は、学習障害など特別な支援が必要な児童・生徒への個別対応のほか、支援内容や子どもの様子を記録し、学級担任等との連携を密にして指導に生かしている。学習指導支援員は、学級担任や教科担任との全体的な指導ではなかなか学習についていけない児童・生徒に対して個別に対応することで、児童・生徒が安心して授業に取り組むことができるとともに、学習における理解度を高めることができた。また、心の教育支援員は、不登校又は別室登校の児童・生徒と悩みを共感するなど個別に心のケアを行うことで、学校に対する不安が払拭でき、当該児童・生徒の登校回数の増加につながった。	
2 教育研究推進事業 (1) 各種委員会研究委託経費 昨年度に引き続き、和文化教育研究事業として六合小・六合東小・六合中へ、小中連携研究事業として初倉小・初倉南小・湯日小・初倉中へ委託した。和文化教育研究においては、島田市の教育の基本方針「豊かな心」を育てる教育活動を全校で実践している。小中連携研究事業では、小中を見通し、個に焦点を当てた教育の実践を推進した。	
(2) スクールソーシャルワーカー活用事業【平成23年度新規事業】 平成22年度までは、県事業として実施してきた事業を平成23年度から市単独事業として引き続き実施。 スクールソーシャルワーカーを配置することで、不登校や暴力行為などに組織で対応する体制を整備し、児童・生徒の置かれた様々な環境に対応し、支援することができた。	
(3) 問題を抱える子ども等の自立支援に関する調査研究事業【平成23年度新規事業】 平成23年度生徒指導・進路指導総合推進事業として、問題行動等の「未然防止」「早期発見・早期対応」のための指導体制の構築に関する調査・研究を行った。 事業費 762, 945円 指定校 島田第二中学校	
3 国際理解教育推進事業 外国人英語指導経費 3人のALTが市内小・中学校を訪問（小学校は1校につき年平均5日、中学校は1校につき年平均71日）した。また、外国語活動の本格実施に際し、外国語活動支援員を小学校の全学級に年35時間配置した。ALTを中学校を中心に配属したことで、授業の中で実際の場面を効果的に設定することができ、子ども達が思わず伝えたいようなコミュニケーション活動を行うことができた。	
4 教育活動奨励事業 夢ふくらむ文化活動推進事業 子ども未来・夢基金を活用し、次世代を担う子どもの豊かな心や人間性を育むため、各学校で文化活動等を計	

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明		
画・実施した。地元出身のプロの音楽家や落語家を招き、本物にふれる活動や和文化教育の活動を行ったり、学校独自の取り組みで児童に将来の夢を与える事業を実施するなど、学校ごとに工夫した活動が行えた。				
実施件数	交付金額			
48件	4,964,000円			
5 生きる力を育む体験学習事業				
(1) サタデーオープンスクール運営経費				
小学校3年生以上を対象に、伊久美地区の自然を利用した体験活動を行った。特に、そば打ち、川遊び、やまめの学習、茶摘体験等の活動が好評である。				
名 称	実 施 日	日数	延べ参加人数	講 座 内 容
サタデーオープン スクール	土曜日 (5/14～3/10)	25日	411人	地域散策、そば打ち、草木染、しめ縄作り、お菓子作り等
サマーオープン スクール	夏季 (火～木)	9日 (3期)	320人	やまめのつかみどり、そば打ち、川あそび、地域散策等
合 計		34日	731人	
(2) 移動教室運営経費				
島一小、島二小、島三小、島四小の4年生を対象に、伊久美の豊かな自然の中で実感を伴う理解や感動を体験することによって、学ぶ意欲を育むことができた。				
また、伊久美小学校への行き帰りにコミュニティバスを利用することにより、公共交通機関を利用する際のマナー等を学ぶ良い機会となっている。				
学 校 名	日 数	参加延べ人数		
島田第一小学校	4日間	160人		
島田第二小学校	4日間	118人		
島田第三小学校	2日間	112人		
島田第四小学校	3日間	96人		
合 計	13日間	486人		
6 緊急雇用創出事業				
従来から配置している支援員に加え、特別支援教育支援員（5人）、生徒指導支援員（5人）、複式学級支援員（1人）、英語活動支援員（1人）を配置した。特別支援教育支援員においては、昨年度より行った特別支援学級拠点校化に伴い、1クラスに在籍する児童生徒が増加したが、支援員を特別支援学級に配置したことにより、一人ひとりの実態に対応したきめ細かな指導につながり、安定した学級経営が行えた。生徒指導支援員は、生徒指導上問題のある児童・生徒の指導及び相談業務を行い学校の実情による環境づくりを行った。また、複式学級支援員は、児童の学習面、生活面での指導・支援を行い、英語活動支援員は、小学校5、6年生の外国語活動において英語を学ぶことへの意欲や関心を高めた。				
4目 学校教育諸費		決算額 82,613,483円		
1 遠距離通学対策事業				
(1) スクールバス運行経費				
スクールバスの運行及び運行管理業務委託を行うことで、遠隔地から通学する園児・児童生徒の安全を確保するとともに通学の便宜を図ることができた。				
学 校 名	地 区	利用者数（人）		
		行き	帰り	
伊久美小学校	西向・白井地区	2	2	
神座小学校	鍋島・丹原地区	2	8	
北中学校		1	1	

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明	
金谷小学校	菊川・神谷城	35	35
五和小学校	大代	19	24
金谷中学校	菊川・神谷城・猪土居・切山・富士見町	52	52
五和幼稚園	五和幼稚園から1.5km以上	32	32
川根小学校	塩本・市尾線 久奈平・上河内線	29	40
川根中学校	石風呂・葛籠線 笹間渡・笹間線	16	16
合 計		188	220

2 児童安全対策事業

携帯用防犯ブザー導入経費

子ども達の登下校の安全を守るため、就学児童や転入生に防犯ブザーを配布した。

品 名	購入数(個)	金 額(円)
携帯用防犯ブザー	920	556,416

(2) 遠距離通学助成経費

公共交通機関等を利用して遠距離通学する児童生徒の保護者に対し、経済的負担の軽減を図るため通学定期券等を交付した。

対 象	児童生徒数(人)	金 額(円)
コミュニティバス利用	神座小学校	16
	伊久美小学校	2
	北中学校	16
鉄道利用	五和小学校	19
	金谷中学校	9
	川根小学校	3
路線バス利用	金谷小学校	63
補助金	川根小学校	5
	川根中学校	1
合 計	134	5,666,390

3 交通遺児奨学金等支給事業

交通事故によって父母等が亡くなった児童生徒に対し、奨学金及び入学支度金を支給することにより、遺児の健全な育成を図った。

学校等の区分	支給対象者(人)	金 額(円)
小学校	2	72,000
高等学校	2	340,000
合 計	4	412,000

2 項 小学校費	決算額	5 9 8, 7 4 3, 7 3 6 円
1 目 学校管理費	決算額	4 6 2, 6 4 8, 3 7 1 円

1 小学校施設管理事業

(1) 各小学校施設管理経費

児童が安全で快適な学習活動を展開できるよう、計画的に学校施設の改修工事を推進した。

(単位：円)

事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
施設営繕経費	〈施設改修工事〉 ○島一小	32,810,400 (財源内訳)	工事請負費 32,810,400

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
・北校舎西棟屋上防水改修工事 改質アスファルト防水 A=306.0 m² ○島五小 ・屋内運動場屋根防水工事 超速硬化ウレタン塗装 A=577 m² ・防球ネット設置工事 防球ネット H=6.0m、L=110.0m ○相賀小 ・屋内運動場、ホール屋上防水工事 改質アスファルト防水 A=748.0 m² ○神座小 ・屋内運動場屋上防水改修工事 加硫ゴム系シート防水 A=119 m² ・校舎屋上防水工事 塩ビ系シート防水 A=124.2 m² ○六合東小 ・六合東小他2校床改修工事 六合東：フローリング A=226 m² タイルカーペット A=188 m² 初倉小：フローリング A=252 m² タイルカーペット A=147 m² ※ 六合中学校分は、中学校費に計上 ○初倉南小 ・屋内運動場屋根防水工事 加硫ゴム系シート防水 A=109 m² ○金谷小 ・屋外ステージ解体工事 延床面積 A=125.4 m² ・小荷物専用昇降機改修工事 巻上げ機、電磁接触機交換 ○川根小 ・プールポンプ取替工事 三相 200V 7.5kw 1台	一般財源 32,810,400 (株)建装 2,457,000 (有)イケウチ 4,817,400 信栄建設(株) 3,465,000 セイケン工業(株) 6,055,350 セイケン工業(株) 966,000 セイケン工業(株) 997,500 (株)アーク東海 8,946,000 セイケン工業(株) 997,500 (有)竹内工務店 2,695,350 シンドラーエレベータ(株) 892,500 (有)牧野設備 520,800
<空港隣接地域振興事業> ○初倉南小 ・床改修工事 フローリング A=499.4m² ○湯日小 ・プール附属棟改築工事 木造平屋建 A=68.04 m² 更衣室、機械室、トイレ等	26,336,100 (財源内訳) 県支出金 8,777,000 一般財源 17,559,100 工事請負費 26,336,100 信栄建設(株) 7,568,400 大河原建設(株) 18,767,700
<機械設備工事> ○初倉小 ・給茶機設置工事 容量 200リットル 1台	3,306,450 (財源内訳) 一般財源 3,306,450 工事請負費 3,306,450 青島冷凍工業(株) 3,306,450

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
<スポーツ施設整備工事> ○島一小 ・ロープスライダー修繕工事 土留め壁修復 ○島四小 ・雲梯改修工事 雲梯1基設置 ・遊具修繕工事 肋木修理・雲梯撤去等 1,060,500 (財源内訳) 一般財源 1,060,500 工事請負費 (株)小沢組 (株)田中スポーツ設備 (有)竹内工務店 1,060,500 315,000 588,000 157,500	

2 小学校施設整備事業

(1) 六合東小学校校舎増築工事

六合東小学校就学児童の増加に伴いクラス数が増加することが見込まれ、現校舎には余裕教室がないため普通教室3教室と職員室の増築工事を実施した。

(単位：円)

事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
公立学校施設整備費国庫負担金	<六合東小学校校舎増築工事> ・校舎等増築工事 校舎：鉄骨造3階建 A=243㎡ (普通教室3教室、ワークスペース) 職員室：鉄骨造平屋建 A=49㎡	89,971,350 (財源内訳) 国庫支出金 28,135,000 一般財源 61,836,350	工事請負費 (株)アーク東海 89,971,350

2目 教育振興費	決算額 136,095,365円
----------	------------------

1 教材整備事業

(1) 教材購入経費

川根小のグランドピアノ等を購入した。また、教科書改訂に伴う教員用教科書等を購入した。その他、理科教育設備等整備費(国庫補助金)事業として、教材を整備した。

ア 教科書改訂に伴う教員用教科書等内訳 (単位：円)

教員用教科書	指導書	指導用資料	合計
1,010,389	38,954,475	8,592,176	48,557,040

イ 理科教育設備等整備内訳 (単位：円)

島二小	島三小	六合小	六合東小	大津小	湯日小	合 計	うち国庫補助
691,950	358,680	616,560	543,480	269,955	279,930	2,760,555	1,273,000

2 就学援助事業

(1) 要保護・準要保護児童就学援助費

要保護・準要保護児童(350人)の学用品費等を補助した。

(単位：円)

費 目	金 額	費 目	金 額
学用品費	3,449,400	校外活動費	692,799
通学用品費	599,900	学校給食費	13,691,116
新入学学用品費	736,300	医療費	263,664
修学旅行費	1,776,389		
合 計			21,209,568

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明			
(2) 特別支援教育就学奨励費 特別支援学級に在籍している児童（47人）の学用品費等を補助した。 (単位：円)					
費 目	金 額	費 目	金 額		
学用品等費	220,450	校外活動費	59,777		
新入学学用品費	39,800	学校給食費	872,092		
修学旅行費	61,800	通学費	367,629		
合 計		1,621,548			

3 項 中学校費		決算額	245,228,025円		
1 目 学校管理費		決算額	192,019,892円		

1 中学校施設管理事業

(1) 各中学校施設管理経費

生徒が安全で快適な学習活動を展開できるよう、計画的に学校施設の改修工事を推進した。
(単位：円)

事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考	
施設営繕経費	＜施設改修工事＞	13,858,950	工事請負費	13,858,950
	○島一中	(財源内訳)		
	・防球ネット等設置工事	一般財源	(株)杉本組	3,937,500
	防球ネット H=8.0m、L=40.0m	13,858,950		
	○島二中		オザワ創建	3,314,850
	・防球ネット等設置工事			
	防球ネット H=8.0m、L=30.0m			
	フェンス改修 H=1.8m、L=105.2m			
	○北中		(株)小沢組	1,260,000
	・プール附属棟改修工事			
屋根葺き替え A=72.7㎡				
底撤去及び補修 3か所				
○六合中		(株)小沢組	840,000	
・特別支援学級間仕切壁設置工事				
間仕切壁設置 A=20.0㎡				
照明、スピーカー、コンセント改修		(株)小沢組	388,500	
・グラウト集水桝設置工事				
集水桝3基設置				
土留ネット L=30.0m		(株)アーク東海	3,654,000	
・床改修工事				
フローリング A=255.0㎡				
※ 六合東小他2校床改修工事				
○金谷中			(有)牧野設備	464,100
・プール循環ポンプ改修工事				
三相200V 11kw 1台				
＜機械設備工事＞		2,992,500	工事請負費	2,992,500
○島一中		(財源内訳)		
・給茶機設置工事		一般財源	青島冷凍工業(株)	2,992,500
容量200ℓ 1台		2,992,500		
＜スポーツ施設整備工事＞		294,000	工事請負費	294,000
○金谷中		(財源内訳)		
・テニスコート改修工事		一般財源	(株)オオサワ	294,000
テニス支柱、グラウトマーカー24箇所		294,000		

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
2 目 教育振興費	決算額 53,208,133円			
1 教材整備事業				
(1) 教材購入経費	北中の筆等の備品を購入した。その他、理科教育設備等整備費（国庫補助金）事業として、教材を整備した。 理科教育設備等整備内訳 (単位：円)			
	島一中	六合中	金谷中	合 計
	826,455	550,200	1,171,800	2,548,455
				うち国庫補助 1,172,000
(2) 教育用コンピュータ整備経費	島田地区5中学校教育用コンピュータ（サーバー機5台、コンピュータ185台）を5年間のリース契約により整備した。 契約額 36,332,100円（60ヶ月） 契約期間 平成23年9月1日～平成28年8月31日（5年間） 平成23年度執行額 4,238,745円（7ヶ月）			
2 就学援助事業				
(1) 要保護・準要保護生徒就学援助費	要保護・準要保護生徒（223人）の学用品費等を補助した。 (単位：円)			
	費 目	金 額	費 目	金 額
	学用品費	4,564,400	校外活動費	94,982
	通学用品費	325,440	学校給食費	11,105,744
	新入学学用品費	1,396,900	医療費	133,955
	修学旅行費	4,079,155		
	合 計			21,700,576
(2) 特別支援教育就学奨励費	特別支援学級に在籍している生徒（32人）の学用品費等を補助した。 (単位：円)			
	費 目	金 額	費 目	金 額
	学用品等費	343,240	校外活動費	59,906
	新入学学用品費	171,750	学校給食費	831,150
	修学旅行費	191,140	通学費	17,829
	合 計			1,615,015
4 項 幼稚園費	決算額 135,130,230円			
1 目 幼稚園費	決算額 135,130,230円			
1 幼稚園施設管理事業				
(1) 幼稚園施設管理経費	園児が安全で快適な学習活動を展開できるよう、計画的に五和幼稚園施設の改修工事を推進した。 (単位：円)			
	事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
	施設営繕経費	＜施設・設備改修工事＞ ○五和幼稚園 ・消化栓ポンプ改修工事 エット型消化栓ポンプ 交換1台 ・トイレブース変更工事 ブース3か所改修	2,861,250 (財源内訳) 一般財源 2,861,250	工事請負費 2,861,250 旭産業㈱ 2,677,500 ㈱アーク東海 183,750

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明				
2 私立幼稚園助成事業						
(1) 私立幼稚園運営費補助金						
私立幼稚園における幼児教育の振興を奨励し、その充実及び向上を図るため、市内の私立幼稚園 8 園に対し補助金を交付した。						
平成23年度の特別加算額として、園児数が120人未満のみどり幼稚園及び金谷幼稚園に対しそれぞれ500千円、80人未満の六合幼稚園に対し1,000千円、20人未満の伊久身幼稚園に対し3,000千円を交付した。						
園別内訳（園児数は、平成23年 5 月 1 日現在）				(単位：円)		
区 分	基本額 ①	加算額（園児 1 人につき5,000円）		特別 加算額 ③	運営費補助金 ①+②+③	
		園児数（人）	金額 ②			
島 田 中 央 幼 稚 園	700,000	391	1,955,000	0	2,655,000	
伊 久 身 幼 稚 園	700,000	15	75,000	3,000,000	3,775,000	
み ど り 幼 稚 園	700,000	106	530,000	500,000	1,730,000	
島 田 南 幼 稚 園	700,000	323	1,615,000	0	2,315,000	
島 田 北 幼 稚 園	700,000	139	695,000	0	1,395,000	
島田学園付属幼稚園	700,000	335	1,675,000	0	2,375,000	
金 谷 幼 稚 園	700,000	105	525,000	500,000	1,725,000	
六 合 幼 稚 園	700,000	68	340,000	1,000,000	2,040,000	
合 計	5,600,000	1,482	7,410,000	5,000,000	18,010,000	
(2) 私立幼稚園就園奨励費補助事業						
保護者の経済的負担の軽減と私立幼稚園における幼稚園教育の振興を図るため、保育料等を減免する私立幼稚園に対し減免相当額を補助金として交付した。						
年齢別世帯区分別内訳				(単位：人)		
区分	満3歳児	3歳児	4歳児	5歳児	人数計	金 額（円）
生活保護世帯または市町村民税非課税世帯	2	15	8	13	38	5,392,300
市町村民税所得割非課税世帯	2	16	12	15	45	5,253,500
市町村民税所得割額26,600円以下世帯	6	51	35	39	131	12,528,800
市町村民税所得割額34,500円以下世帯	1	20	11	12	44	3,300,000
市町村民税所得割額183,000円以下世帯	71	328	313	307	1,019	41,011,900
合 計	82	430	379	386	1,277	67,486,500
5 項 社会教育費		決算額 899,409,639円				
1 目 社会教育総務費		決算額 284,902,444円				
1 委員報酬						
社会教育委員 10人						
社会教育法による社会教育委員は、社会教育及び学校教育、家庭教育関係者等により構成している。平成23年度は、「中高齢者の力を社会（地域）へ還元することについて」をテーマとして検討を行った。						
(1) 社会教育委員会開催状況						
	開 催 日	内 容				
第 1 回	平成23年 5 月10日	・委嘱状交付 ・平成 23 年度の教育委員会主要事業について ・今年度の活動内容について ・各種委員会委員の選出について				

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明
第2回	平成23年6月23日	・社会教育委員志太地区研修会について ・「中高齢者の力を社会（地域）へ還元することについて」検討（中高齢者の現状、地域の現状についての把握）
第3回	平成23年7月14日	・社会教育委員志太地区研修会について ・「中高齢者の力を社会（地域）へ還元することについて」検討（中高齢者の現状、地域の現状についての把握及び課題提起）
第4回	平成23年9月22日	・「中高齢者の力を社会（地域）へ還元することについて」検討（中高齢者の課題、地域の課題についての検討）
第5回	平成23年11月16日	・家庭の日について ・「中高齢者の力を社会（地域）へ還元することについて」検討（改善策と新たな取り組みの検討）
第6回	平成24年1月26日	・「中高齢者の力を社会（地域）へ還元することについて」検討（改善策と新たな取り組みの検討及び報告書のまとめ）
第7回	平成24年2月16日	報告書のまとめ
2目 文化財保護費		決算額 49,307,261円
1 委員報酬		
(1) 文化財保護審議会（委員9人）		
指定文化財の候補物件調査方法や文化財の破損及び修復・保存計画等について審議した。		
	開催日	内 容
第1回	平成23年6月18日	委嘱状の交付、委員長、副委員長の選出に続き、報告事項として平成22年度年間事業報告、平成23年度年間事業計画について報告。審議事項として文化財調査カードの利用について協議。
第2回	平成23年10月15日	報告事項として大井川川越遺跡の整備計画、天徳寺・静居寺・河村家住宅の修繕、台風被害について報告。審議事項として指定候補物件である川根沢古窯跡と菊石の調査実施可否について協議。その他の報告アベマキの剪定、諏訪原城跡の整備事業の進捗状況、講演会のお知らせ。
第3回	平成23年12月17日	文化財保存に関する現地視察。視察地：静岡市久能山東照宮、東照宮博物館、坐魚荘。
第4回	平成24年3月24日	報告事項として平成23年度年間事業報告、川根沢古窯跡と菊石の調査中間報告諏訪原城跡整備事業の状況を報告。その他文化課創設に伴う博物館組織の再編について。
(2) 島田市史編さん委員会（市史編さん委員6人、市史編さん調査協力員5人）		
私家文書調査は、継続事業として旧金谷宿の古文書の調査と整理を行い、市史編さん会議のなかで、初倉地区や金谷宿に伝わる私家文書の解説及び分析を行った。 ※（ ）は平成22年度の数		
会議の名称	出席者	開催回数(回)
市史編さん会議	市史編さん委員及び市史編さん調査協力員	11 (11)
私家文書調査	市史編さん委員及び市史編さん調査協力員	12 (12)
2 文化財保存事業		
(1) 諏訪原城跡整備事業		
ア 諏訪原城跡整備委員会（委員6人）		
史跡整備に関する総合的な調査を行うため、整備方針やスケジュール等の検討及び現地調査を実施した。		
開催日	内 容	
平成23年6月9日	・平成23年度整備事業説明、基本設計の進め方について協議 ・国復元検討委員会提出資料について	

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明	
平成 23 年 9 月 8 日	・二の曲輪北馬出城門復元資料について ・基本設計内容の検討	
平成 23 年 12 月 19 日	・基本設計及び復元検討委員会資料の検討 ・現地視察(発掘調査箇所の指導)	
平成 24 年 2 月 14 日	・基本計画の承認、平成 24 年度事業の説明 ・現地視察(調査箇所の指導と緊急雇用対策事業による整備箇所の視察)	
平成 24 年 2 月 26 日	・整備委員会小部会による発掘調査箇所現地指導及び復元検討委員会提出書類最終打ち合わせ	

イ 諏訪原城跡整備基本設計策定事業

史跡整備の基本となる整備基本計画を基に整備方針などを検討するため、整備委員会の中で二の曲輪北馬出園路整備、駐車場、サイン整備の基本設計を行った。

事 業 名	事 業 内 容	備 考
諏訪原城跡整備基本設計策定業務委託	平成 22 年度策定の「諏訪原城跡整備基本計画書」をもとに、史跡の保存及び活用の観点から整備計画の具体的内容のとりまとめ	業者名 (株)フジヤマ 契約額総額 3,308 千円

(2) 歴史的建造物等保存経費、天然記念物保存経費

ア 市有文化財等の管理・修繕等

※ () は平成 22 年度の額

事 業 名	事業費 (円)	備 考
文化財案内看板の修繕	21,000 (47,250)	鶴山の七曲りと朝日段 案内看板
文化財等の応急処置、修繕、工事	354,637 (80,200)	川越遺跡番宿、二軒家の大カヤほか
樹木植栽管理業務委託	845,355 (881,475)	川越遺跡、諏訪原城跡、上志戸呂古窯跡ほか
カタクリ園公開時車両整理及び案内事業	154,080 (181,440)	H23. 4. 1～4. 3、H24. 3. 28～3. 31
古文書修復処置事業	196,560 (143,640)	「御領知撫育之義二付申渡候事」資料ほか
史跡案内板設置事業	612,832 (72,408)	巖室神社鎮火祭案内板、初倉地区史跡案内板
天然記念物等保存整備業務委託	338,100 (594,037)	のたり松、シダレザクラ、市内天然記念物樹木診断

イ 補助金交付

※ () は平成 22 年度の額

事 業 名	補助金額 (円)	交付対象内訳 (円)
防災設備保守点検料補助金	69,000 (57,000)	智満寺 39,000・医王寺 3,000・静居寺 13,000 長谷川家長屋門 14,000
文化財保護修復事業補助金	7,835,000 (2,916,000)	智満寺本堂屋根葺替 5,084,000・天徳寺山門屋根修理 1,369,000・河村家住宅修理 1,382,000
史跡のまちなみ保存整備事業費補助金	15,750 (100,000)	桜井昭子家板塀設置 15,750

3 文化財調査事業

(1) 埋蔵文化財調査経費

緊急確認調査事業、発掘調査事業、発掘調査報告書作成事業及び史跡整備調査事業

※ () は平成 22 年度の額

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明	
事業名	概 要	内 容	事 業 費 (円)
緊急確認 調査事業	谷口原遺跡・谷口原古墳群	茶樹改植・個人農家(確認・本調査)	3,564,109 (5,079,088)
	中原遺跡	茶樹改植・個人農家(確認)	(財源内訳)
	城之壇古窯	茶樹改植・個人農家(確認)	国庫支出金
	駿河山遺跡	配水地改築・大井上水道企業団(確認)	1,780,000 (2,500,000)
	西原遺跡	茶樹改植・個人農家(確認・本調査)	県支出金
	東照宮遺跡	茶樹改植・個人農家(確認)	890,000 (1,250,000)
		一般財源	894,109 (1,329,088)
史跡整備 調査事業	諏訪原城跡	史跡整備二の曲輪中馬出南端部 大手北外堀発掘調査(本調査)	2,855,276 (4,123,267)
			(財源内訳)
			国庫支出金
			1,425,000 (2,050,000)
			県支出金
			475,000 (683,000)
	一般財源	955,276 (1,390,267)	
(2) 空港周辺プロジェクト推進事業埋蔵文化財調査【平成23年度新規事業】			
唐沢遺跡包蔵地内について、確認調査を行った。			
確認調査の際に遺構・遺物が出土した箇所については、本調査を平成24年度に繰越して実施する。			
事業名	概 要	事 業 費 (円)	備 考
緊急確認 調査事業	唐沢遺跡	確認調査委託料 9,450,000	委託料 9,450,000
	調査面積 A=330 m ²	(財源内訳)	(株)フジヤマ
	調査箇所 33 か所	県支出金 2,100,000	
		一般財源 7,350,000	
(3) 駿河山遺跡委託調査【平成23年度新規事業】			
中部電力(株)の鉄塔移転工事に伴い、本調査及び報告書作成を行った。			
事業名	概 要	事 業 費 (円)	備 考
埋 蔵 文 化 財 発 掘 調 査 事 業	駿河山遺跡	発掘調査経費 1,022,150	臨時職員調査作業員 56 人
	調査面積 A=65 m ²	(財源内訳)	臨時職員整理事業員 28 人
	本調査及び報告書作成	中部電力(株)委託金	報告書印刷製本費
		1,062,000	重機等賃借料 ほか
4 緊急雇用創出事業			
(1) 諏訪原城跡堀内清掃委託事業			
委託内容：国指定史跡「諏訪原城跡」の環境整備を図るため、跡地内の雑木、人工林や竹等の間伐及び堀底の倒木の整頓作業を実施した。			
委 託 先：(株)金谷工務店 (雇用人数 6 人)			
委託期間：平成23年12月24日から平成24年3月30日まで			
委 託 料：2,793,000 円			
＊平成22年度にも実績有(2,814,000 円)			
3 目 青少年育成費	決算額	11,911,533 円	
1 青少年健全育成事業			
(1) 少年健全育成経費			
ア 少年育成教室「しまだガンバ！」			

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明				
	平成17年度から少年育成教室「しまだガンバ！」に名称を変えて事業を実施している。平成23年度は、「ガンバ！」でがんばる自然体験～力をあわせて友達づくり、思い出づくり～をテーマに、市内の小学校に在学する4年生から6年生を対象として、5月から10月までの間に大井川を中心とした全7回の体験活動を実施した。				
(ア) 少年育成教室「しまだガンバ！」の実施状況					
行 事 名	実施日	実施場所	参加人数（人）		
			23年度	22年度	増減
開級式・レクリエーション	5月14日	神座小学校屋内運動場	36	41	△5
プレキャンプ活動	6月25日	山の家キャンプ場			
ボート下り事前訓練	7月3日	島田第四小学校プール			
大井川ゴムボート下り	7月24日	伊久美川			
ささまキャンプ活動	8月5～7日	山村都市交流センターささま			
海がめの放流	9月10日	中田島砂丘			
新東名ハイキング・閉級式	10月2日	新東名大井川橋、神座小他			
イ 通学合宿推進事業					
当事業は、年齢の異なる子どもたちが、地域の宿泊可能な施設で共同生活をしながら学校に登下校することにより、お互いの立場を理解し協力し合う心を育み、共同生活の中でルールを学び望ましい人間関係を築くことを目的とし、同時に、本事業を通じて、学校・家庭・地域の連携を図り、地域全体で子どもを育む環境整備を推進するものである。平成23年度には、新たに島田第一小学校で実施した。					
(ア) 事業の実施状況					
名 称	活動概要		参加人数（人）		
			平成23年度	平成22年度	増減
山の家通学合宿 (神座小学校)	期間	10月13日～10月15日（2泊3日）	25	17	8
	場所	島田市野外活動センター山の家			
	内容	2泊3日の共同生活を体験した。			
	協力	神座小の子どもをみんなで育てる協議会、地域ボランティア			
湯日っ子ふれあい スクール (湯日小学校)	期間	10月27日～10月29日（2泊3日）	17	21	△4
	場所	養勝寺、初倉西部ふれあいセンター			
	内容	2泊3日の共同生活を体験した。			
	協力	湯日っ子ふれあいスクール実行委員会、地域ボランティア			
川根っ子なかよし 合宿 (川根小学校)	期間	10月26日～10月29日（3泊4日）	21	41	△20
	場所	山村都市交流センター「ささま」			
	内容	3泊4日の共同生活を体験した。			
	協力	川根っ子なかよし合宿実行委員会			
大津っ子通学合宿 (大津小学校)	期間	10月20日～10月22日（2泊3日）	31	35	△4
	場所	大津農村環境改善センター			
	内容	2泊3日の共同生活を体験した。			
	協力	大津っ子をみんなで育てる協議会、地域ボランティア			
梅の里伊太っ子通 学合宿 (伊太小学校)	期間	11月17日～11月19日（2泊3日）	26	20	6
	場所	島田樟誠高校 樟風館			
	内容	2泊3日の共同生活を体験した。			
	協力	梅の里伊太っ子をみんなで育てる協議会、地域ボランティア			

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明				
わかあゆ通学合宿 (島田第一小学校)	期間	11月10日～11月12日（2泊3日）		30	—	30
	場所	稲荷町公会堂				
	内容	2泊3日の共同生活を体験した。				
	協力	島一小わかあゆをみんなで育てる協議会、地域ボランティア				

ウ 島田市子ども・若者育成支援計画の策定

子ども・若者育成支援推進法が平成22年4月に施行されたことにより、庁内関係課、関係行政機関によるワーキンググループを組織して、原案を作成し、島田市青少年問題協議会幹事会並びに島田市青少年問題協議会に諮り、策定を行なった。

(2) 青少年リーダー育成経費（はばたけリーダー2011！）

静岡県青少年指導者「初級」、「中級」の認定事業として、青少年リーダーとしての資質や専門的な能力を高めようとする中・高校生を対象に、5月14日から11月23日まで、初級7回、中級8回の研修を実施した。

ア 受講者の状況

	平成23年度	平成22年度	増 減	備 考
受 講 者 数 (人)	8	6	2	23年度受講者の内訳
うち中級修了者数	1	3	△ 2	中学生・・・5人
うち初級認定者数	7	3	4	高校生・・・3人

(3) 成人記念事業経費

新しく成人となった若者に、社会人としての義務や責任を促すため、また市全体の一体感を図るとともに、新成人の相互交流を深めるため、一箇所方式で開催した。

ア 日 時 平成24年1月8日（日）

イ 会 場 島田市民会館

ウ 内 容 式 典 午後1時30分～午後2時00分
アトラクション 午後2時00分～午後3時25分
恩師・友人との交流 午後3時35分～午後4時30分

エ 対象者 平成3年4月2日から平成4年4月1日までに生まれた住民登録者及び転出者で島田市の成人式に参加を希望する人

オ 成人式の出席状況

	平成23年度			平成22年度
性 別	対象者数(人)	出席者数(人)	出席率(%)	出席率(%)
男	578	434	75.1	76.8
女	545	424	77.8	81.2
合 計	1,123	858	76.4	79.1

(4) 青少年育成支援センター運営経費

自治会や青少年育成団体等から推薦を受け委嘱した青少年育成補導委員224名で構成する青少年育成支援センター運営協議会で、子どもをまもる110番の家設置支援、地域の青少年声掛け運動、街頭補導、青少年健全育成市民大会の開催など、青少年健全育成を推進する事業を実施した。

ア 「子どもをまもる110番の家」設置状況（単位：箇所）

区分	平成23年度	平成22年度	増減
設置箇所数	2,585	2,556	29

※数字は、年度末における設置箇所数

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明		
イ 「地域の青少年声掛け運動」への参加状況 (単位：人)				
区分	平成23年度	平成22年度	増減	
登録者数	8,553	8,266	287	
※数字は、年度末における累計人数				
ウ 街頭補導事業				
夜間、商店などを巡回し、声掛け活動等の補導活動を行い、非行の未然防止に努めた。				
区 分	平成23年度	平成22年度	増 減	
実施回数 (回)	180	181	△1	
活動延人数 (人)	658	710	△52	
補導件数 (件)	27	56	△29	
エ 青少年相談 (電話相談等)				
区 分	平成23年度	平成22年度	増 減	
相談件数	7(7)	9(7)	△2(0)	
※()は、電話による相談				
オ 青少年健全育成市民大会 (明るく安心して暮らせるまちづくり市民大会・青少年健全育成の部)				
「人と産業・文化の交流拠点 水と緑の健康都市 島田」を実現するための基本である、市民が安全・安心に暮らせるまちを目指すとともに、市の将来を担う青少年の健全育成を推進することを目的として、「飲酒・暴走運転、暴力追放、防犯まちづくり市民大会」と「青少年健全育成市民大会」を、「明るく安心して暮らせるまちづくり市民大会」として、合同開催した。				
(ア) 日 時	平成23年11月19日 (土) 午後1時30分～午後4時30分			
(イ) 会 場	島田市民総合施設プラザおおるいホール			
(ウ) 内 容	青少年育成支援センター運営協議会表彰 2団体 7個人 青少年メッセージ 大場裕貴さん、西本美月さん (神座小6年) 新聞緑さん (島一中1年) 鈴木崇弘さん (附属中2年) 湯澤真吾さん (しまだガンバ! 指導員)			
	記念講演 演題	「人はいつでもどこからでも変わる」		
	講師	加藤秀視氏 ((株) 創栄Group代表取締役)		
(エ) 参加人数	約500人			
(5) 放課後子ども教室推進経費				
教育委員会と福祉部局が連携し、放課後の子どもたちの安全で健やかな居場所づくりを進めるため、国が創設した総合的な放課後対策事業 (放課後子どもプラン) のモデル事業として、平成19年度から初倉放課後子ども教室を実施した。平成23年度は、5月11日から2月15日まで全28回の活動を実施した。				
ア 事業の実施状況				
開設場所	開催期間	活動内容	参加人数 (人)	
			平成23年度	平成22年度 増 減
初倉南小学校	平成23年5月11日から平成24年2月15日までの毎週水曜日の午後3時30分から午後5時30分まで。(8月は除く。)	料理教室、お茶教室、陶芸教室などの全体活動と、ボール遊び・鬼ごっこ・折り紙、トランプなどの選択活動。	580	789 △209
(6) 学校支援地域本部事業【平成23年度新規事業】				
大津小学校をモデル校として、学校支援地域本部事業を設置し、コーディネーターが学校と学校支援ボラン				

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明			
ティア等との連絡調整を行い、地域全体で学校教育を支援することにより、教員が子どもと向き合える時間を増やし、学校・家庭・地域が一体となって地域ぐるみで子どもを育てる活動を行った。					
ア 学校支援活動概要					
学校支援活動内容		活動（支援日数）（日）	ボランティア延べ人数（人）		
クラブ活動		7	49		
園芸活動、花壇の整備		15	62		
学校図書館の環境整備		61	252		
カルタ作成		19	43		
読み聞かせ		25	269		
学校整備、学校行事支援		20	88		
計		147	763		
イ 家庭教育支援（相談） （単位：回）					
性格・生活習慣	学校生活等	家族関係	障害	友人関係・その他	計
7	7	3	2	2	21
※実相談人数28人					
ウ 家庭教育支援（親支援学習会）					
年間 4回 参加者合計 27人					
2 子育て学習推進事業					
(1) 各種講座開講経費					
ア 家庭教育学級開講事業					
子どもを心身ともに健やかに育てるために、その親などを対象に、子どもへの関わり方や親の役割を見つめ直す機会や子育ての悩みを相談し合える場、仲間づくりの場として開講した。地域において同じ年齢の子をもつ親同士が家庭教育について学習し、家庭の教育力の充実を図った。					
事業名	内 容	学級生数（人）			
		平成23年度	平成22年度	増減	
小学校家庭教育学級 （市内18小学校・公立幼稚園1園）	親子体操・読み聞かせ講座・食育講座（給食試食会）・三世代交流会・親子料理教室・フリートーク等	959	963	△4	
家庭教育講演会	「効果的で前向きなしつけ法」 ～親が変われば、子どもが変わる～ 講師 堀 健一	参加人数（人）			
		350			
イ 子育て講座等開講事業					
子育て中の親が、子育てを経験している様々な分野の講師からしつけ等、家庭教育について学ぶとともに、参加者同士が育児の悩みや家族のあり方を話し合う場を提供し、家庭の教育力の充実を図った。					
事業名	内 容	参加人数(人)			
		開催回数			
		平成23年度	平成22年度		
3歳児をもつ親の講座	絵本、食育のほか、日ごろの悩みを出し合い、自分にあった子育てについて学ぶ講座を開催した。	19	33		
		全12回(2期)	全11回(2期)		
親子ふれあいフォーラム	3歳児とその両親を対象に、体操、工作等を通して親子が触れ合える学習内容とした。	25	44		
		1回	1回		
思春期子育て講座	思春期の子を持つ親が、親子のコミュニケーションのスキルを学び、より良い親子関係を築くための講座を開催した。	45	25		
		全2回	全3回		

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
いきいき子育て勉強会	子育て中の親を対象に、子育てのノウハウなどを中心に学ぶ講座を開催した。親同士が交流し悩みを話し合い、情報交換して子育て仲間をつくるきっかけを提供した。	80 全13回(3期)	69 全13回(3期)
楽しい子育て支援事業	市内4ヵ所に子育て広場を開設した。保護者同士が気軽に集まることができる場を提供しペアレントサポーターが家庭教育における不安や悩みについて相談に応じた。 ・子育て広場「おおるり」 ・子育て広場「みんくる・いどばた」 ・子育て広場「ぐう・ちょき・ぱあ」 ・子育て広場「ロクティ」	参加人数(人) 平成23年度 平成22年度	
乳児をもつ親業講座 (パパママ子育て講座)	0歳児をもつ親を対象に、簡単なデジカメ撮影術やボールを使ったエクササイズ、金融機関による将来設計の講座を開催し、父親の育児参加のきっかけづくり、母親の育児不安の軽減を図った。	35 全3回 (1会場)	31 全4回 (2会場)
幼児をもつ親の講座 【平成23年度新規事業】	幼児をもつ親を対象にして、子どものしつけの方法を学び、より良い親子関係を築くため、コモンセンスペアレンティングの講座を開催した。	57 全6回	

ウ 子ども読書活動推進事業

地域における子どもの読書活動の推進のため、公民館等の図書コーナーを会場としてボランティアによる「おはなし会」を開催し、絵本の読み聞かせ等を行った。また、読み聞かせボランティアの研修・講習会を行い、スキルアップを図るとともに、情報交換をした。

施設名	ボランティア 団体名	活動日	内 容	参加人数 (親子)
大津農村環境改善センター	えのころ	第1水曜日 第3土曜日 10:00～11:00	読み聞かせ・工作・てぶくろ人形・英語遊び・手作りお菓子やお茶を楽しみながら交流	430人
北部ふれあいセンター	オレンジバスケット	第4木曜日 11:30～12:00	読み聞かせ・絵本に出てくるお菓子作り・親同士の交流	37人
六合公民館	おはなしのへや “ねこバス”	第2土曜日 10:00～11:00	読み聞かせ・エプロンシアター等 地域の中学生・高校生・老人会の協力でミニコンサート等を開催	123人
初倉公民館	おはなしエプロン	第1土曜日 11:00～11:30	読み聞かせ・わらべうた・パネルシアター・工作等	407人
初倉西部ふれあいセンター	しろやま読み聞かせクラブ	7月7日 9月8日 12月8日	読み聞かせ・創作紙しばい 七夕等の季節の行事で、高齢者との交流	210人
金谷公民館	さくらんぼ	第2土曜日 10:30～11:00	読み聞かせ・パネルシアター・人形劇・手遊び等	315人
川根図書館	たまごマザー	第3水曜日 10:30～11:00	読み聞かせ・パネルシアター・手遊び・大型絵本 等 保育園や子育て支援センターにも出向き、おはなし会を開催	498人

エ 島田市子ども読書活動推進計画（第二次計画）の策定

平成19年3月に策定した「島田市子ども読書活動推進計画」の最終年度となるため、庁内関係課によるワーキンググループ及び学識経験者や小中高の司書教諭などで組織する島田市子ども読書活動推進委員会で協議をし、

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
平成 24 年度から平成 28 年度までの 5 年間の第二次計画を策定した。 平成 23 年 8 月 31 日 第 1 回島田市子ども読書活動推進委員会 平成 23 年 10 月 26 日 第 2 回島田市子ども読書活動推進委員会	
4 目 生涯学習推進費	決算額 3, 6 6 0, 9 0 2 円

1 委員報酬

(1) 島田市人権教育啓発推進協議会委員 16人

会議 2 回を開催し、人権教育の啓発推進事業について協議をするとともに、市民への P R 啓発を展開した。

(2) 生涯学習推進委員 8 人

全体会議 3 回と部会ごとの会議を 2 部会で延べ 12 回開催し、生涯学習推進について協議を行った。

2 生涯学習推進事務費

青少年から高齢者に至る幅広い層の市民を対象に、学習機会の拡充、学習情報の提供、学習相談等を行い、市民の自主的な学習活動を支援した。また、生涯学習講師登録名簿には、自分の技術や特技を活かしたいという方を掲載し、講座等の開設を計画している希望者に対して情報提供した。なお、新規登録については随時受け付けており、その都度名簿に追加している。

生涯学習講師登録者数 194 件（1 人が複数講座登録の場合含む。）

3 生涯学習推進事業

(1) 各種講座開講経費

ア 市民学級開講事業

7 地域において、学級生の自主的な運営により活動した。大津農村環境改善センターを会場に開催した「市民学級交流会」には 7 学級から 65 人が参加し、防災への関心の高まりから「東海地震の被害想定とその対策について」の講演を聴き、その後、他学級生との意見交換などで交流を深めた。

(単位：回、人)

区 分	平成 23 年度			平成 22 年度			増 減		
	学級生	回数	参加者	学級生	回数	参加者	学級生	回数	参加者
中央市民学級	27	20	401	37	28	670	△10	△8	△269
おおつ山王学級(大津)	30	11	144	28	17	231	2	△6	△87
六合市民学級	56	46	700	63	42	652	△7	4	48
あゆみ学級(初倉)	33	38	593	28	40	589	5	△2	4
北部ビューティーメイト(北部)	39	29	311	43	24	266	△4	5	45
かなや未来塾(金谷)	17	10	121	20	17	163	—	△7	△42
川根市民学級	40	20	264	35	16	254	5	4	10
計	242	174	2, 534	254	184	2, 825	△12	△10	△291

イ 高齢者学級開講事業

対象者 65 歳以上の市内在住者に生きがいの創造と地域での社会参加等を目的に学習と交流の場を提供した。

(単位：回、人)

区 分	平成 23 年度			平成 22 年度			増 減		
	学級生	回数	参加者	学級生	回数	参加者	学級生	回数	参加者
大津高齢者学級	85	55	1, 247	86	50	1, 152	△1	5	95
六合高齢者学級	179	83	1, 083	154	88	967	25	△5	116
生涯学級(初倉)	123	24	1, 329	135	23	1, 107	△12	1	222
伊久身高齢者学級	58	3	96	100	7	189	△42	△4	△93
ほほえみ学級(北部)	35	10	229	31	12	290	4	△2	△61
もみじ学級(金谷)	58	15	455	62	23	548	△4	△8	△93

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明								
すこやか学級(川根)		58	13	431	41	11	275	17	2	156
計		596	203	4,870	609	214	4,528	△13	△11	342

ウ フェスタしまだ2012！

(ア) 開催日 平成24年3月3日(土)～3月4日(日)

(イ) 会 場 島田市民総合施設プラザおおるり

(ウ) 内 容 参加グループ（市民学級、他各グループ、社会教育関係団体）のステージ発表、作品展示、親子電気工作教室、献血、フリーマーケット、地場産品バザー、島田汁PR

(エ) 効果等 約2,000人の市民が参加・来場し、市民学級生をはじめ、各グループや学級の実践活動や発表等を通して参加者の交流を図り、生涯学習の裾野を広げる機会とした。

エ 東海道金谷宿大学事業

「教えたい人」が教授として講座を開設し、「学びたい人」が学生として受講した。

(単位：講座、人)

年 度	募集講座数	開講講座数	教授数	学生数
23	122	107	70	1,465
22	117	99	70	1,410
増 減	5	8	0	55

オ 島田市パソコン講習会事業

初心者の市民を対象としたパソコン講習会を開催した。

内 容	回数	受講者数	会 場
パソコン未経験者・初心者のための基礎講座 (パソコンの基礎、ワード2007入門、エクセル2007入門)	13	140	・川根地区センター ・金谷公民館 ・大津農村環境改善センター ・初倉公民館
インターネットを始めたい方のための講座 (インターネットとメール)	3	42	
生活の中で活用できる知識・技術を学ぶ講座 (デジタルカメラ入門、年賀状作成)	4	62	
計	20	244	4会場

5目 公民館費	決算額	93,289,014円
---------	-----	-------------

1 委員報酬

(1) 公民館運営審議会委員 18人（3施設 各6人）

公民館3施設に審議会を設置し、各施設における各種事業の企画や効果について調査審議した。
(金谷・初倉各2回、六合3回開催)

(2) 改善センター運営委員会委員 12人（2施設 各6人）

農村環境改善センター2施設に運営委員会を設置し、各施設における各種事業の計画及びセンターの利活用について協議した。（2回開催）

(3) ふれあいセンター運営委員会委員 12人（2施設 各6人）

ふれあいセンター2施設に運営委員会を設置し、各施設における各種事業の計画及びセンターの利活用について協議した。（2回開催）

(4) 川根地区センター運営委員会委員 6人

川根地区センターに運営委員会を設置し、各施設における各種事業の計画及びセンターの利活用について協議した。（2回開催）

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明					
2 公民館運営事業						
(1) 各種講座開講経費	子ども体験講座、親子ふれあい講座や各種の社会教育講座などを開催した。地域住民の知識の習得及び生活文化の向上を図るため、地域の実情に応じた学習の機会を提供し、生涯学習の推進に努めた。					
ア 社会教育講座開講状況	(単位：回、人)					
施 設	平成23年度		平成22年度		増 減	
	回数	人数	回数	人数	回数	人数
六合公民館	93	2,085	88	1,689	5	396
初倉公民館	70	2,495	82	2,583	△12	△88
金谷公民館	83	896	77	803	6	93
大津農村環境改善センター	85	860	86	1,133	△1	△273
伊久身農村環境改善センター	15	148	12	116	3	32
北部ふれあいセンター	78	1,366	90	1,748	△12	△382
初倉西部ふれあいセンター	53	419	68	528	△15	△109
川根地区センター	33	601	16	272	17	329
計	510	8,870	519	8,872	△9	△2
(2) 公民館施設管理運営経費						
ア 利用状況	(単位：件、人)					
施 設	平成23年度		平成22年度		増 減	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数
六合公民館	2,493	45,506	2,243	42,498	250	3,008
初倉公民館	1,757	38,535	1,594	34,736	163	3,799
金谷公民館	2,664	38,451	2,608	40,288	56	△1,837
大津農村環境改善センター	534	11,298	599	12,822	△65	△1,524
伊久身農村環境改善センター	234	2,525	246	3,290	△12	△765
北部ふれあいセンター	603	10,482	603	12,390	—	△1,908
初倉西部ふれあいセンター	753	9,094	866	11,678	△113	△2,584
川根地区センター	678	12,054	546	11,076	132	978
計	9,716	167,945	9,305	168,778	411	△833
6目 図書館費	決算額 126,863,635円					
1 委員報酬						
(1) 図書館協議会委員 10人						
ア 図書館協議会開催状況						
開 催 日	内 容					
平成23年5月24日（第1回）	平成23・24年度島田市立図書館協議会委員委嘱状交付 会長・副会長の選任					
平成23年11月5日（第2回）	先進地視察（浜松市立城北図書館、浜松市立流通元町図書館）					
平成24年1月13日（第3回）	島田市立図書館条例の一部改正について 島田市立図書館条例施行規則の一部改正について					
平成24年3月23日（第4回）	新図書館移転について 島田市立図書館条例施行規則の一部改正について					
2 図書館サービス事業						
(1) 図書等購入経費						
ア 選書等の状況	資料の充実は図書館の重要な使命であることから、新鮮で幅広い分野の資料を購入するための選書を行った。					

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
選書に際しては、一般書、児童書、視聴覚資料の各担当が、各館の所蔵の状況、収集方針、話題性、利用者からのリクエストなどを考慮した。また、選書会議の結果、購入しないことが決定したリクエストに対しては、県内外の公立図書館との相互貸借制度により対応した。				
イ 図書等の購入と資料数				
新刊資料、参考図書、郷土資料など、幅広い分野の図書を購入し、利用者のニーズに対応できるよう努めた。 なお、書架の状態を適正に保つため、新しい資料を購入しながら内容が古くなった資料を除籍した。				
(7) 各館の資料数と年度中増減				
島田図書館 (点)				
区 分	平成22年度末	平成23年度中増減		平成23年度末
		登 録	除 籍	
一般用図書	162,796	9,181	△25,908	146,069
児童用図書等	58,239	3,538	△5,273	56,504
郷 土 資 料	15,201	588	△3,402	12,387
参 考 図 書	12,350	291	△48	12,593
雑 誌	6,446	1,380	△1,120	6,706
視聴覚資料	8,292	335	△538	8,089
合 計	263,324	15,313	△36,289	242,348
※「登録」には購入のほか寄贈されたもの及び所蔵館変更により受け入れたものを含む。				
※「除籍」には除籍のほか所蔵館変更により他館へ所蔵替えしたものを含む。				
金谷図書館 (点)				
区 分	平成22年度末	平成23年度中増減		平成23年度末
		登 録	除 籍	
一般用図書	55,271	3,905	△35	59,141
児童用図書等	24,487	1,442	△5	25,924
郷 土 資 料	2,636	139	0	2,775
参 考 図 書	1,595	55	△12	1,638
雑 誌	2,229	767	△10	2,986
視聴覚資料	1,412	122	0	1,534
合 計	87,630	6,430	△62	93,998
※「登録」には寄贈されたもの及び所蔵館変更により受け入れたものを含む。				
川根図書館 (点)				
区 分	平成22年度末	平成23年度中増減		平成23年度末
		登 録	除 籍	
一般用図書	12,381	755	△15	13,121
児童用図書等	11,646	505	0	12,151
郷 土 資 料	650	94	0	744
参 考 図 書	154	7	0	161
雑 誌	987	357	△472	872
視聴覚資料	0	0	0	0
合 計	25,818	1,718	△487	27,049
※「登録」には寄贈されたもの及び所蔵館変更により受け入れたものを含む。				
3館合計 (点)				
区 分	平成22年度末	平成23年度中増減		平成23年度末
		登 録	除 籍	
一般用図書	230,448	13,841	△25,958	218,331
児童用図書等	94,372	5,485	△5,278	94,579

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明		
郷 土 資 料	18,487	821	△3,402	15,906
参 考 図 書	14,099	353	△60	14,392
雑 誌	9,662	2,504	△1,602	10,564
視聴覚資料	9,704	457	△538	9,623
合 計	376,772	23,461	△36,838	363,395
※「登録」には購入のほか寄贈されたもの及び所蔵館変更により受け入れたものを含む。				
※「除籍」には除籍のほか所蔵館変更により他館へ所蔵替えしたものを含む。				
(イ) 相互貸借		(点)		
区 分	平成22年度	平成23年度	平成22年度	平成23年度
	貸出点数		借受点数	
島田図書館	986	837	1,170	979
金谷図書館	234	282	172	217
川根図書館	79	78	74	68
合 計	1,299	1,197	1,416	1,264
※「貸出」は市外他館に貸し出したもの、「借受」は市外他館から借り受けたものである。				
(ウ) 館外貸出状況		(点)		
貸出点数(団体貸出・相互貸借を含む)		(点)		
区 分	平成22年度	平成23年度	前年度対比(%)	
島田図書館	380,680	373,789	98.2	
金谷図書館	137,778	144,137	104.6	
川根図書館	21,797	21,859	100.3	
合 計	540,255	539,785	99.9	
貸出人数(団体貸出・相互貸借を含む)		(人・団体)		
区 分	平成22年度	平成23年度	前年度対比(%)	
島田図書館	97,182	95,719	98.5	
金谷図書館	37,982	38,693	101.9	
川根図書館	6,183	6,450	104.3	
合 計	141,347	140,862	99.7	
登録者の状況		(人・団体)		
区 分	平成22年度末	平成23年度末	差引増減	
個 人	47,307	49,320	2,013	
団 体	272	295	23	
合 計	47,579	49,615	2,036	
ウ 雑誌スポンサー制度【平成23年度新規事業】				
平成23年4月から雑誌スポンサー制度の運用を開始した。平成23年度末までに12スポンサーから26誌の提供を受けた。				
3 読書普及事業				
(1) 読書啓発経費・図書館講座開講経費				
市民の学習意欲や知識向上の要求に応えるため、文学講座等を開催した。また、「こどもの読書週間」や「秋の読書週間」にイベントを開催し、読書啓発、図書館の利用促進に努めた。				
本の修理や書架整理については、図書館ボランティア養成講座を開講し、ボランティアの育成を図った。				

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
7か月児及び3歳児とその保護者を対象にブックスタート事業、キッズブック事業を実施し、読書啓発を行った。事業の効果を検証するため、キッズブック実施時にアンケート調査を行ったところ9割以上が事業継続を望んでいることが確認された。			
図書館員が幼稚園・保育園に出向き読み聞かせを行うおはなし宅配便事業を、市内の全幼稚園・保育園を対象に実施した。			
行 事 名	開催日・期間	参加人数	内 容
こどもの読書週間 企画展示	4/23～5/12	—	標 語：「友だち100冊つくるんだ」 内 容：テーマに沿った本を館内に展示した。 (島田図書館テーマ) お花見、お弁当 (金谷図書館テーマ) 教科書に載ったおはなし・しかけえほん (川根図書館テーマ) 興味を深める本・技術を高める本
夏休み映画会	7/29、 8/5、12	延べ 231人	内 容：アニメーション等、子ども向けの作品上映 会 場：金谷公民館 集会室
ほんのむしカード (夏休み)	7/16～8/31	延べ 867人	対 象：金谷図書館・川根図書館を利用する幼児から小学生まで 内 容：期間中、本を借りるごとに「ほんのむしカード」にスタンプを押す。スタンプを10個以上ためた子どもたちに、景品や認定証を渡して称揚した。 金谷図書館 709人 川根図書館 158人
夏休み一日体験図 書館員	(島田) 7/27、28 8/3、4	16人	対 象：市内の小学4～6年生 内 容：カウンター業務、配架、本の検索ほか
	(金谷) 7/27、28	8人	
	(川根) 7/27、28	4人	
おはなしマラソン (秋の読書週間)	10/27～11/9	432人	標 語：「信じよう、本の力」 内 容：読み聞かせグループや図書館員によるおはなし会 (島田) ・開催日 : 10月29日 ・参加団体数：6団体 ・参加者数 : 延べ161人 (金谷) ・開催日 : 10月30日 ・参加団体数：5団体1個人 ・参加者数 : 延べ158人 (川根) ・開催日 : 11月3日 ・参加団体数：1団体5個人 ・参加者数 : 延べ113人
文学講座	11/15 11/22 11/29	40人	内 容：「平家物語の魅力を探る」をメインテーマに、第1回「平清盛の生い立ちと生涯」、第2回「平家物語を彩る女性たち」、第3回「平家物語の武将たち」のテーマで講座を開講した。 講 師：水島雅久氏 会 場：プラザおおるり

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明	
図書館講座	7/29 8/20 2/5	71人	内 容：「折り紙で七夕飾りをつくろう」「手描きのマイバッグをつくろう」「レシピ本の楽しい読み方講座」 講 師：西澤通予氏、羽根田英世氏、横山芳乃氏 会 場：川根文化センター、川根地区センター
図書館ボランティア養成講座	6/22 6/29 7/6 7/13	19人	内 容：本の修理ボランティア講座 講 師：長野将人氏 会 場：プラザおおるり
	7/20	5人	内 容：書架整理ボランティア講座 講 師：島田図書館職員 会 場：プラザおおるり
ブックスタート	24回	802人	対 象：7か月児とその保護者 内 容：乳幼児期から親子で絵本を読む大切さを説明し、おすすめ絵本の中から希望する絵本を贈呈した。
キッズブック	24回	881人	対 象：3歳児とその保護者 内 容：3歳児への読み聞かせの方法や選書の仕方などを説明し、おすすめ絵本の中から希望する絵本を贈呈した。
おはなし宅配便	(島田) 17園	1,272人	対 象：市内の幼稚園・保育園の乳幼児 内 容：図書館職員が幼稚園・保育園を訪問し、クラス・学年単位で読み聞かせや手遊びを行い、本に親しむきっかけづくりを行った。
	(金谷) 2園	64人	

その他、読み聞かせグループの協力を得て「絵本や紙芝居の読み聞かせ」を実施した。

	実 施 日	実施回数(回)	参加者数(人)
島田図書館	毎週土曜日及び第1・第3日曜日	73	694
金谷図書館	第2・第4土曜日	22	237
川根図書館	第3水曜日及び第3日曜日	21	343

(2) 地域文庫運営経費

図書館から離れた場所に住んでいる子どもたちが本に親しむ場として、初倉地域総合センター、六合公民館、北部ふれあいセンター、初倉西部ふれあいセンター、大津農村環境改善センターの5施設内に地域文庫を開設し、図書の閲覧・貸出サービスを行っている。初倉地域総合センターと六合公民館には図書館システムの端末機を設置し、電算処理により迅速な対応を図っている。

初倉地域総合センターにおける貸出人数は1,516人、貸出冊数は6,938冊で、六合公民館における貸出人数は2,073人、貸出冊数は9,026冊であった。

ア 平成23年度末 地域文庫蔵書数

(点)

区 分	初 倉 地 域 総合センター	六 合 公 民 館	北部ふれあい セ ン タ ー	初倉西部ふれ あいセンター	大津農村環境 改善センター	合 計
一般用図書	476	192	24	23	31	746
児童用図書	3,645	2,284	1,573	1,458	734	9,694
絵 本	2,607	2,049	1,601	1,495	1,285	9,037
紙 芝 居	152	107	95	105	48	507
合 計	6,880	4,632	3,293	3,081	2,098	19,984

4 緊急雇用創出事業

(1) 図書館資料整備事業（島田図書館）

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
ア 内 容	図書館資料のシステム登録内容（書誌情報）の確認及び修正作業			
イ 雇用期間	平成23年4月22日から平成24年3月25日まで			
ウ 雇用人数	3人			
(2) 学校図書室支援事業（金谷図書館）				
ア 内 容	①市内小中学校の学校図書室の整備支援 ②市内小中学校の学校図書室活用の授業支援			
イ 雇用期間	平成23年4月26日から平成24年3月31日まで			
ウ 雇用人数	2人			
(3) 図書館利用者サービス充実事業（島田図書館）				
ア 内 容	①図書館Webサイト（ホームページ）のリニューアル ②資料仕分け、資料修理、ICシステムの導入準備（ICタグ貼付）			
イ 契約期間	平成23年8月31日から平成24年3月24日まで			
ウ 委 託 先	高千穂交易(株)			
5 地域活性化・住民生活に光をそそぐ交付金事業(繰越明許)				
国の交付金事業であり、平成22年度から平成23年度へ繰越し、図書資料を購入した。 (単位：点)				
	一般用図書	児童用図書等	AV資料(CD・DVD)	合計
購入数	2,779	1,607	99	4,485
6 新図書館整備事業【平成23年度新規事業】				
(1) 新図書館準備経費				
ア 内 容	貸出状況を直接カードに印字できるリライト式図書館カードの導入			
イ 作成枚数	30,000枚			
7目 博物館費	決算額 52,709,042円			
1 委員報酬				
博物館協議会委員（委員7人 ※報酬支給対象者は6人）				
(1) 博物館協議会開催状況				
開 催 日	内 容			
平成23年7月16日	会長・副会長の選出 平成22年度博物館事業報告 平成23年度事業について			
平成23年11月11日	平成23年度博物館事業経過報告 平成24年度事業（展示計画）について			
平成24年2月23日	平成23年度博物館事業の実績と評価 平成24年度主要事業について 博物館条例の改正について			
2 博物館及び分館運営事業				
(1) 博物館展示経費及び博物館分館展示経費				
本館で企画展3回、分館で企画展および巡回展を各1回開催した。川越街道のにぎわいの創出と観覧者の増加を図るため、地域自治会や各団体の協働による様々なイベントを開催した。展示会に合わせて博物館講座を8回開催し、展示会と関連する学習活動を展開した。また、分館の日本家屋の一部を活用し、市民ギャラリー川明けを市民に開放したところ、5つの団体・個人による利用がみられた。				

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
ア 島田市博物館			
展 示 名	期 間	入館者数 (人)	内 容
収蔵品展 「浮世絵でいったつもり旅と名所」	4月7日～ 5月22日	2,999	広重「富士三十六景」シリーズや北斎、 広重、豊国が描いた川越し風景、旅資料 などを展示し、旅や川越しの様子を紹介 した。
第53回企画展 遠江歴史文化ネットワーク巡回展 「遠江のやきもの」	5月28日～ 7月3日	1,472	湖西から島田にかけて「遠江」と呼ばれ ている地方で、主に古代から昭和時代ま でに作られた製品を展示し、遠江のやき もの生産と流通の一端を紹介した。
第54回企画展 「田宮模型の魅力」	7月9日～ 9月4日	6,201	田宮模型の創設時の木製模型から現代の ミニ四駆までの製品や、ボックスアート などを紹介した。
収蔵品展 「島田髷と髪飾り」	9月10日～ 10月23日	2,951	当館所蔵の髪を飾る櫛・簪・笄や結髪道 具、化粧道具、香道具などと各種島田髷 かつら資料を展示し、島田髷や髪飾りの 歴史を紹介した。
第55回企画展 「青島淑雄 日本画の世界」	11月3日～ 1月9日	2,573	島田市出身の日本画家 青島淑雄氏の初 期から現代に至る作品を紹介した。
収蔵品展 「新収蔵品資料と発掘速報展」	1月14日～ 3月25日	2,940	当館所蔵のうち近年に寄贈を受けた作品 や資料、修理した作品及び埋蔵文化財発 掘調査の成果を紹介した。
展示替中の観覧者数		3,226	
合 計	6回	22,362	※小人（中学生以下）および観覧料免除 者を含む。

イ 島田市博物館分館			
展 示 名	期 間	入館者数 (人)	内 容
収蔵品展 「海野光弘 耳をすませてごらんⅠ」	4月2日～ 6月5日	2,739	身近な光景を題材にした海野光弘の初期 の作品や、「日本の原風景」を求めて各 地を訪ね歩いた30代に至るまでの作品を 展示した。
「やなぎもと なお展」	6月11日～ 8月7日	2,729	島田市で育った版画家・イラストレータ ー やなぎもと なおの作品を紹介した。
収蔵品展 「海野光弘 耳をすませてごらんⅡ」	6月11日～ 8月21日		外泊（愛媛県）や与那国島（沖縄県）・坊津 （鹿児島県）など、海野光弘が「日本の原 風景」を求めて、日本の各地を訪ね歩い て描いたスケッチから制作した作品を展 示した。
収蔵品展 「海野光弘 耳をすませてごらんⅢ」	8月23日～ 10月16日	4,970	夏の終わりから秋の訪れを感じさせる作 品を展示した。
巡回展 「第79回日本版画協会巡回展」	8月27日～ 10月2日		版画制作に情熱を燃やす現代の作家たち の作品を紹介した。
「中野和馬回顧展」	9月10日～ 10月16日		金谷に窯を構えて独自の陶芸を追求した 中野和馬の作品を紹介した。

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
第23回企画展 「山口源の世界」	10月8日～ 12月11日		伝統的な木版画や、流木、石、縄など身近な素材を用いて時代を先取りした作品を生み出した版画家・山口源の世界を紹介した。
収蔵品展 「海野光弘 耳をすませてごらん IV」	10月22日～ 1月22日	988	秋の終わってから冬にかけての風景や生活を描いた作品を展示した。
収蔵品展 「海野光弘 耳をすませてごらん V」	1月28日～ 3月25日	2,079	晩冬から初春を迎える風景や、制作初期で、人物・抽象に移行する時期に描かれた作品を展示した。
展示替中の観覧者数		277	
合 計	9回	13,782	※小人（中学生以下）および観覧料免除者を含む。

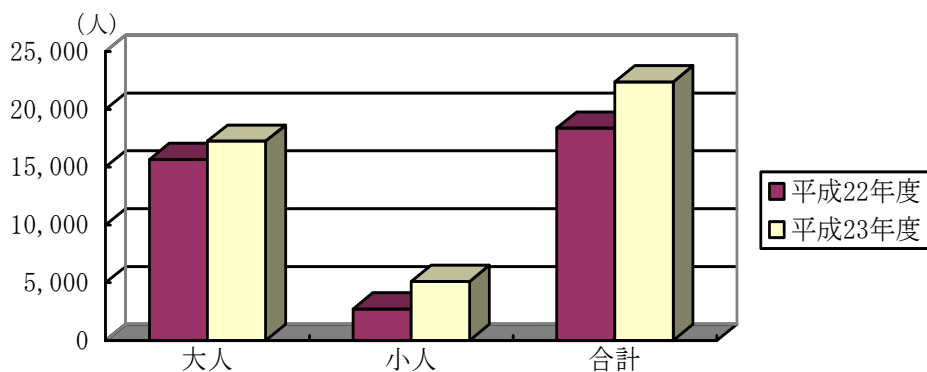
ウ 観覧者数

(ア) 島田市博物館

(単位：人)

区 分	大 人	小 人	合 計
有料観覧者数	12,095	—	12,095
観覧料免除者数	5,153	5,114	10,267
平成23年度計	17,248	5,114	22,362
平成22年度計	15,643	2,730	18,373
増減	1,605	2,384	3,989
前年度対比(%)	10.3	87.3	21.7

※平成22年度から小人（中学生以下）は無料とした



(イ) 島田市博物館分館

(単位：人)

区 分	大 人	小 人	合 計
有料観覧者数	8,181	—	8,181
観覧料免除者数	2,387	3,214	5,601
平成23年度計	10,568	3,214	13,782
平成22年度計	9,522	2,145	11,667
増減	1,046	1,069	2,115
前年度対比(%)	11.0	49.8	18.1

※平成22年度から小人（中学生以下）は無料とした

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明				
(人) 14,000 12,000 10,000 8,000 6,000 4,000 2,000 0 大人 小人 合計 ■平成22年度 ■平成23年度					
3 歴史資源利活用事業					
(1) 伝承文化体験学習経費、街道賑わい創出事業経費					
名 称	場 所	期 日	参加者数 (人)	内 容	
こどもの日の集い	博物館 及び分館	5月5日	延べ2,194	観覧無料日 イベントの開催（輪投げ、スーパーボールすくい、ミニこいのぼり作り、ポイントラリーなど）	
ミュージアム コンサート	分館	6月18日	111	ハーモニカの演奏 出演者：山口牧	
邦楽の集い ～琴の音色～	分館	8月21日	139	県民の日協賛・観覧無料 琴の演奏 出演者：石渡裕子、塚本邦子他	
ミュージアム コンサート	分館	11月3日	126	文化財ウィーク協賛・観覧無料 声楽 出演者：大石真喜子他	
年賀状木版画教室	分館	11月6日 11月20日	17	木版画年賀状の作成 指導：静岡版画クラブ 作品展示：1月6日から2月5日まで	
ミュージアム コンサート	分館	2月12日	91	ギターの演奏 出演者：佐々木優樹他	
合 計		6回	2,678		
8目 文化事業費		決算額	200,332,052円		
1 芸術文化振興事業					
(1) 自主文化事業経費					
委託料 自主文化事業委託料 14,445,153円					
委託先	事業名	実施日	入場者数 (人)	入場料 収入(円)	会 場
(株)まちづくり島田	中村中コンサート with遥奈	9月4日	203	894,000	プラザおおるり ホール
	初秋 名人競演会 柳家 三三・人間国宝一龍斎貞水	9月25日	125	427,000	プラザおおるり ホール
	宝くじおしゃべり音楽館	11月13日	665	828,500	島田市民会館 ホール

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明				
	サンリオファミリークラシック「リボンの国の音楽会」	2月26日	444	655,600	金谷生きがいセンターホール
特定非営利活動法人NP Oまちづくり川根の会	初春 名人競演会 三遊亭小遊三・いっこく堂	3月18日	644	2,319,500	川根文化センターホール
池田山本ジョイントリサ イタル実行委員会	池田幸広&山本晶子 ジョイントリサイタル	12月11日	451	835,500	プラザおおるり ホール
キムラピアノ工房	チェンバロの移動楽器 博物館	7月28日	76	0	島田市民会館 ホール
(株)スポーツニッポン新聞 社大阪本社	成人式アトラクション	1月8日	1,343	0	島田市民会館 ホール

(2) 島田市文化協会補助金

ア 第54回 島田市民文化祭

島田市の文化活動の活性化と文化水準の向上に寄与するため、昭和33年から開催しており、市民の誰もが参加でき、気軽に鑑賞できる文化祭を目指している。

- (ア) 展示部門 1期 平成23年10月28日～10月30日
2期 平成23年11月3日～11月6日
3期 平成23年11月11日～11月13日
(イ) 音楽芸能部門 平成23年11月3日～11月26日
(ウ) 文化講演会 平成23年11月24日
(エ) お茶会 平成23年11月13日

(オ) 会 場：島田市民会館・プラザおおるり

(カ) 入場者数：9,740人（延べ人数）

(キ) 出展数等 (単位：点)

部門別	展示審査部門	展示無審査部門	音楽芸能部門
部門数	10	19	10
出品(出演)者数	298	461	1,975
入選数	77		

(3) 合宿誘致促進経費

市民に文化についての関心を深め、交流機会増大による地域の活性化を図るため、市内で合宿を実施した高校・大学の文化部に対して、補助金を交付した。

区分	平成23年度			平成22年度			対前年度増減数		
	件数 (件)	延べ人数 (人)	金額 (円)	件数 (件)	延べ人数 (人)	金額 (円)	件数 (件)	延べ人数 (人)	金額 (円)
高校	2	103	77,520	3	268	171,020	△1	△165	△93,500
大学	4	126	149,770	3	57	62,190	1	69	87,580
合計	6	229	227,290	6	325	233,210	0	△96	△5,920

2 文化施設運営事業

(1) 文化施設管理運営経費

ア 島田市民総合施設プラザおおるり

指定管理者 (株)まちづくり島田

指定期間 平成23年度～平成25年度

指定管理料 187,737,000円（平成23年度委託料 62,629,000円）

利用状況

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明					
-------	--	---------------	--	--	--	--	--

年度	開館日数(日)	利用件数(件)	うちホール(件)	利用人数(人)
23	359	5,301	154	168,058
22	358	5,167	142	161,838
増減	1	134	12	6,220

イ 島田市民会館

指定管理者 (株)まちづくり島田

指定期間 平成23年度～平成25年度

指定管理料 63,858,000円 (平成23年度委託料 21,336,000円)

利用状況

年度	開館日数(日)	利用件数(件)	うちホール(件)	利用人数(人)
23	359	1,516	76	86,083
22	358	1,607	89	90,061
増減	1	△91	△13	△3,978

ウ 島田市金谷生きがいセンター

指定管理者 (株)まちづくり島田

指定期間 平成21年度～平成23年度

指定管理料 98,850,000円 (平成23年度委託料 32,950,000円)

利用状況

年度	開館日数(日)	利用件数(件)	うちホール(件)	利用人数(人)
23	309	2,685	150	95,648
22	307	2,913	153	94,695
増減	2	△228	△3	953

エ 島田市川根文化センター

指定管理者 特定非営利活動法人NPOまちづくり川根の会

指定期間 平成22年度～平成24年度

指定管理料 102,671,000円 (平成23年度委託料 34,224,000円)

利用状況

年度	開館日数(日)	利用件数(件)	うちホール(件)	利用人数(人)
23	310	1,100	60	27,549
22	311	1,065	70	27,853
増減	△1	35	△10	△304

9目 楽習センター費	決算額	39,938,871円
------------	-----	-------------

1 楽習センター運営事業

(1) 各種講座開講経費・楽習センター施設管理運営経費

生涯学習の拠点として、世代を超えた交流の中で楽しく学ぶ機会と場所の提供に努め、子どもから高齢者まで受講できる各種の講座を開講した。

ア 講座開講状況 (単位：回、人)

事業名	内 容	平成23年度		平成22年度		増減	
		回数	人数	回数	人数	回数	人数
教養講座	ふれあい楽習講座 (通年・前期50講座、後期20講座)	1,269	21,740	1,248	21,640	21	100
	ジュニアクラブ (3講座)	52	794	52	811	—	△17
	夏の短期講座 (5講座)	32	465	27	269	5	196

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明					
		冬の短期講座（6講座）					
外国人のためのにほんご教室（3コース）		42	595	43	750	△1	△155
計		1,395	23,594	1,370	23,470	25	124

イ その他の利用状況 (単位：回、人)

区 分	平成23年度		平成22年度		増 減	
	回数	人数	回数	人数	回数	人数
老人クラブ	202	3,088	173	2,534	29	554
社会貢献活動	75	729	46	558	29	171
一般利用等	1,689	21,741	1,574	21,380	115	361
計	1,966	25,558	1,793	24,472	173	1,086

10目 野外活動センター費	決算額	20,332,478円
---------------	-----	-------------

1 野外活動センター運営事業

(1) 野外活動センター施設管理運営経費

市民サービスの更なる向上とコストの削減を目指し、平成18年度から指定管理者制度を導入し、管理運営を行った。

指定管理者 特定非営利活動法人いこいの広場

指定期間 平成22年度～平成24年度

指定管理料 24,600,000円（平成22年度委託料 8,200,000円）

利用状況

年度	件数（件）	人数（人）
23	4,250	28,052
22	4,573	31,277
増減	△323	△3,225

※ 施設の利用区分は、午前、午後、夜間とあり、同一利用者が前記時間区分をまたいで同じ部屋を利用した場合、件数は1区分あたりの件数、人数は実人数として積算している。

2 地域活性化・きめ細かな交付金事業

(1) 野外活動センター施設管理運営経費（繰越明許費） (単位：円)

事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
野外活動センター山の家空調機取替工事	宿泊棟第2集会室の空調機2基の取替	9,304,050 (財源内訳) 国庫支出金	工事請負費 997,500 ・空調機取替工事 997,500 (株)豊国電気
島田市野外活動センター山の家高圧受変電設備改修工事	センターハウス及び宿泊棟の高圧受変電設備改修	9,000,000 一般財源 304,050	工事請負費 3,649,800 ・高圧受変電設備改修工事 3,649,800 高橋電気工業(株)
島田市野外活動センター山の家浴槽取替工事	宿泊棟浴室の檜浴槽取替（男女各1箇所）木材は大井川流域産材を使用		工事請負費 4,656,750 ・浴槽取替工事 4,656,750 信栄建設(株)

11目 山村都市交流センター費	決算額	16,162,407円
-----------------	-----	-------------

1 山村都市交流センター運営事業

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
(1) 山村都市交流センター施設管理運営経費				
笹間地区の豊かな自然の中での生活体験及びスポーツ・文化その他の活動の場を提供することにより、都市と山村との交流を促進し、地域の活性化を図るため、平成20年度に旧笹間小学校を改修した。平成21年度は市直営により運営し、平成22年度から指定管理者制度を導入し管理運営を行った。				
指定管理者	企業組合くれば			
指定期間	平成22年度～平成24年度			
指定管理料	40,500,000円（平成22年度委託料 13,500,000円）			
利用状況				
年 度	件数（件）	人数（人）		
23	939	17,613		
22	1,119	16,815		
増減	△180	798		
※ 施設の利用区分は、午前、午後、夜間とあり、同一利用者が前記時間区分をまたいで同じ部屋を利用した場合、件数は1件、人数は1区分あたりの人数として積算している。				
6 項 保健体育費		決算額	1,087,652,695円	
1 目 保健体育総務費		決算額	187,339,778円	
1 市民スポーツ振興事業				
(1) 各種大会開催経費				
より多くの市民がスポーツに親しみ、交流し合うまちづくりを推進していくための大会を開催した。				
(単位：人)				
期 日	大 会 名	参加人数（延べ）		対前年度 増減人数
		平成23年度	平成22年度	
4月3日(日) 10日(日)	平成23年度 島田市民バスケットボール大会	180	174	6
5月8日(日)	第39回 島田市民バドミントン大会	198	204	△6
5月29日(日)	第62回 島田市長杯ソフトテニス選手権大会	68	82	△14
7月24日(日)	第7回 島田市陸上競技選手権大会	487	474	13
8月7日(日)	第7回 島田市長杯9人制バレーボール大会	195	352	△157
9月4日(日)	平成23年度 島田市家庭婦人バレーボール大会(軽量)	120	72	48
9月11日(日)	第46回 島田市民水泳大会	890	308	582
9月18日(日)	第7回 市民室内ペタンク大会	82	77	5
11月20日(日)	第7回 島田市スポーツ少年団大会	264	275	△11
11月27日(日)	第7回 島田市民インディアカ大会	150	149	1
11月23日(祝)	三世代交流グラウンド・ゴルフ大会	63	69	△6
12月18日(日)	第7回 島田市民ソフトバレーボール大会	171	109	62
1月1日(祝)	平成24年 みんなで走ろう元日マラソン	1,596	1,382	214
1月8日(日)、 15日(日) 22日 (日)、29日(日)	平成23年度 島田市長杯争奪サッカー大会	220	200	20
3月11日(日)	第7回 市民スポレック大会	274	204	70
合 計		4,958	4,131	827
(2) 各種大会助成経費				
ア 第3回しまだ大井川マラソン in リバティ				
「がんばろう！！東日本 走る元気を東北へ！ しまだから！」をキャッチフレーズに、大井川河川敷マラソンコース“リバティ”を利用した全国規模のフルマラソン大会（42.195km）を開催した。				

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明							
(ア) 日 時 平成23年10月30日 (日) 午前9時スタート(制限時間 7時間)									
(イ) エントリー数 7,863人									
(ウ) 出場者数 6,957人									
(エ) 参加ボランティア数 2,000人(市内企業、体育協会等)									
(オ) 事業実施 しまだ大井川マラソン i n リバティ実行委員会									
(カ) 交付金 12,000,000円									
イ 第30回桜まつり走ろう会									
(ア) 日 時 平成24年3月25日(日) 島田川根文化センターチャリム21									
(イ) 出場者数 335人									
(ウ) 事業実施 桜まつり走ろう会実行委員会									
(エ) 交付金 500,000円									
(3) ニュースポーツ普及活動経費		(単位：人)							
教 室	開催回数(単位：回)		受講者数(単位：人)		対前年度 増減人数	対 象			
	平成23年度	平成22年度	平成23年度	平成22年度					
スポーツ教室	56	45	880	797	83	一般 (一部小中学生)			
出前トランポウォーク教室	9	12	232	271	△39	一般			
就学前幼児水泳教室	4	4	185	146	39	幼児			
合 計	69	61	1,297	1,214	83				
2 ジュニアスポーツクラブ事業									
市内の小学生(4年生以上)を対象としたジュニアスポーツ教室の開催									
教室(競技種目)	開催回数(回)		受講者数(人)						
	平成23年度	平成22年度	平成23年度	平成22年度	前年度対比				
ミニバスケットボール	20	20	24	52	△28				
バレーボール	19	20	39	43	△4				
陸 上	19	20	42	40	2				
水 泳	20	20	29	23	6				
合 計	78	80	134	158	△24				
3 マラソンコース利活用事業									
(1) 合宿誘致促進経費		(単位：人)							
区分	平成23年度		平成22年度		対前年度増減数				
	延べチーム数	延べ人数	延べチーム数	延べ人数	延べチーム数	延べ人数			
高校・大学	35	5,797	21	2,555	14	3,242			
実業団	23	1,763	17	1,703	6	60			
合 計	58	7,560	38	4,258	20	3,302			
(2) スポーツ合宿補助金実績									
区分	平成23年度			平成22年度			対前年度増減数		
	チーム数	人数	金額(円)	チーム数	人数	金額(円)	チーム数	人数	金額(円)
宿泊費	32	4,216	4,354,290	21	1,825	2,041,940	11	2,391	2,312,350
航空運賃	1	2	10,000	0	0	0	1	2	10,000
合計	33	4,218	4,364,290	21	1,825	2,041,940	12	2,393	2,322,350

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明			
2目 体育施設費		決算額 247,970,880円			
1 学校体育施設地域開放事業					
(1) 学校体育施設管理運営経費					
ア 屋内運動場開放・夜間照明施設開放					
小・中学校の屋内運動場、武道場及び屋外運動場夜間照明施設を市民に開放し地域スポーツの振興と市民の健康増進等を図った。					
事 業 名		場 所	利用件数 (件)		対前年度 増減件数
			平成23年度	平成22年度	
島田市立学校施設開放(屋内運動場)		小・中学校 24か所	8,707	8,400	307
島田市立学校施設開放(武道場・卓球室)		中学校 5か所	1,176	1,329	△153
夜間照明施設開放		小・中学校 10か所	986	1,101	△115
合 計		39か所	10,869	10,830	39
イ 小学校プール開放					
小学校の夏休み期間中に市内小学校（7校）でプール開放を行った。					
学 校 名	利用人数 (人)		対前年度 増減人数		
	平成23年度	平成22年度			
島田第一小学校	2,121	2,146	△25		
島田第二小学校	1,604	2,346	△742		
島田第三小学校	1,707	1,748	△41		
島田第四小学校	2,494	2,399	95		
六合小学校	2,510	2,383	127		
神座小学校	445	407	38		
初倉南小学校	2,282	1,631	651		
合 計	13,163	13,060	103		
ウ 島田市小学校プール監視等業務委託					
小学校プール開放事業に伴い、管理運営及び利用者の安全監視等の業務を専門業者に委託した。					
(単位：円)					
委 託 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考		
島田市小学校プール監視等業務委託	小学校プール開放に伴う管理運営及び利用者の安全監視等	5,691,000	委託料 5,691,000 (株)スポーツプラザ報徳		
エ スポーツ施設整備工事費					
(単位：円)					
工 事 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考		
金谷中学校等グラウンド照明改修工事	グラウンド照明改修	1,799,700	工事請負費 1,799,700		
	金谷中学校 6灯増設	(財源内訳)	(株)太田		
	3灯取替	一般財源			
	第五小学校 3灯取替	1,799,700			
2 社会体育施設運営事業					
(1) 社会体育施設管理運営経費					
ア 施設管理委託					
(単位：円)					
委 託 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考		
島田球場等管理運営業務委託	島田市体育施設 (島田球場・金谷体育センター ・川根野球場・川根体育館等) の維持管理	49,770,600	委託料 49,770,600 (株)まちづくり島田		

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
島田市陸上競技場年間管理委託	島田市陸上競技場の維持管理	3,150,000	委託料 3,150,000 長谷川体育施設(株)静岡営業所
総合スポーツセンター等管理運営業務委託	島田市総合スポーツセンター、中央公園庭球場、伊太庭球場、親子プールの管理運営（指定管理）	66,933,000	委託料 66,933,000 報徳・サン・シンコーグループ

イ 施設利用状況（島田市総合スポーツセンター等）

施 設 名	利用人数（人）		対前年度増減数 （単位：人）
	平成 23 年度	平成 22 年度	
島田市総合スポーツセンター	302,752	244,319	58,433
中央公園庭球場	22,119	22,025	94
親子プール	8,397	8,164	233
伊太庭球場	1,118	3,361	△2,243
合 計	334,386	277,869	56,517

ウ 施設利用状況（島田球場等）

施 設 名	利用件数（件）		利用人数（人）		対前年度増減数	
	平成 23 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 22 年度	利用件数	利用人数
島田球場	296	256	10,546	9,896	40	650
島田第二球場	107	110	6,195	5,719	△3	476
第一多目的広場(サッカー場)	165	152	4,010	3,752	13	258
陸上競技場	148	260	6,384	12,420	△112	△6,036
サッカーグラウンド	79	91	4,731	7,249	△12	△2,518
ソフトボールグラウンド	190	179	23,855	32,024	11	△8,169
阿知ヶ谷グラウンド	186	205	3,048	3,281	△19	△233
金谷体育センター	1,992	1,910	28,458	26,072	82	2,386
金谷プール			1,904	2,181		△277
北五和プール			81	37		44
川根野球場	98	102	2,957	3,406	△4	△449
川根体育館	441	349	4,803	5,358	92	△555
合計			96,972	111,395		△14,423

エ スポーツ施設整備工事費

（単位：円）

工 事 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
阿知ヶ谷グラウンド 防球フェンス設置工事	防球フェンス① H=5.0m L=58.7m	2,986,200 (財源内訳) 一般財源	工事請負費 2,986,200 (有)夢創クラブ
	防球フェンス② H=5.0m L=20.0m	2,986,200	
金谷体育センターフ ロアー等改修工事	コートライン塗 A=761m ²	1,508,850 (財源内訳) 一般財源	工事請負費 1,508,850 (有)和光商会
	トイレ改修工1式	1,508,850	

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
3 社会体育施設整備事業			
(1) 岸スポーツ広場拡張整備事業			(単位：円)
事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
岸スポーツ広場拡張 整備事業	拡張整備工事	6,627,810	工事請負費 4,999,050
	駐車場舗装工 A=739㎡ 排水工、植栽工、バックネット 工、給水栓及び車止め設置 土地賃借料	(財源内訳) 一般財源 6,627,810	(有)夢創クラブ 土地賃借料 1,628,760
(2) 運動施設整備事業			(単位：円)
ティフトン芝のポット苗の植え付けによる方法で、かなや河川敷ミニサッカー場及び中央公園多目的広場の芝 生化を行った。			
工 事 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
かなや河川敷サッカ ー場水道施設整備工 事	給水整備工事 ポリエチレン管φ50 L=101m	1,951,950 (財源内訳) 一般財源 1,951,950	工事請負費 1,951,950 (株)エコワーク
(3) 田代の郷陸上競技場整備事業			(単位：円)
工 事 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
田代の郷陸上競技場 整備工事	陸上競技場整備工事	35,869,050	工事請負費 35,869,050
	地山掘削 6,300㎡ 法面整形 A=1,840㎡ 擁壁工 A=184㎡ 排水工 L=319m	(財源内訳) 市債 34,000,000 一般財源 1,869,050	(株)小沢組
4 地域活性化・きめ細かな交付金事業(繰越明許)			
(1) スポーツ施設改修事業(繰越明許)			(単位：円)
事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
スポーツ施設改修事 業	島田球場トイレ改修工事 移動式四連トイレ購入	19,791,450 (財源内訳) 国庫支出金 18,828,000 一般財源 963,450	工事請負費 18,828,600 (株)アーク東海 備品購入費 962,850 静岡県大井川地区自動車 運送事業協同組合
3 目 給食費	決算額	652,342,037円	
1 学校給食管理運営事業			
市内5か所の共同調理場から、市立の小学校18校、中学校7校及び幼稚園1園に対し、年間180回程度(幼稚園 は160回)学校給食を提供した。また、調理業務等を円滑に行うために備品購入や施設整備等を行うとともに、引 き続き学校給食配膳職員を各学校へ配置し、学校における衛生管理に努めた。			
(1) 学校給食事務費			
給食における事務的経費の他、給食配送車両1台の更新を行った。購入時、車両側面に児童の絵画を貼付する などして、給食事業の啓発を図った。			

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明	
(単位：円)			
事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
学校給食事務費	自動車購入費	7,560,000	冷蔵冷凍車1台

(2) 学校給食運営経費

安全安心な学校給食を提供するとともに、調理場の効率的運営に努めた。平成23年度は、調理等業務委託契約が最終年にあたることから、平成24年度から平成26年度までの契約を更新した。

(単位：円)

事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
学校給食運営経費	需用費（賄材料費）	425,650,433	食材費 (株)魚国総本社
	委託料（その他の業務委託料）	114,421,317	
	学校給食調理等業務委託 （南部・金谷）		

(3) 学校給食施設設備管理経費

調理場施設設備の修繕や調理器具等の更新を行い、安心安全な学校給食を提供した。

(単位：円)

事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
学校給食施設設備管理経費	需用費（消耗品費）	1,712,828	学校給食調理用消耗品 他 南部調理場立体消毒保管庫修繕、西部調理場廃水処理施設原水ポンプ取替修繕 他 ボイラーばい煙測定手数料 他 汚泥引抜業務 他 西部調理場食器消毒保管庫 南部調理場給食コンテナ 他
	需用費（修繕料）	6,457,466	
	役務費	1,305,285	
	委託料	8,812,224	
	備品購入費	7,007,427	

《参考》学校給食1食当たりの経費

(単位：円)

	平成 23 年度		平成 22 年度		比 較 増 減	
	決算額	経費	決算額	経費	決算額	経費
①食材費	425,650,433	270.80	429,233,636	268.76	△3,583,203	2.04
②調理場運営費	409,176,226	260.31	391,003,453	244.82	18,172,773	15.49
③合計（①+②）	834,826,659	531.11	820,237,089	513.58	14,589,570	17.53
調 理 食 数	1,571,836食		1,597,075食		△25,239食	

①の食材費は、学校給食法の規定に基づき、保護者から徴収する学校給食費保護者負担金（1食当たり小学生251.97円、中学生302.23円、園児147.54円）で賄った。

②の調理場運営費は、人件費、設備整備・施設営繕費、光熱水費他の経費であり、市が負担した。

平成23年度は、児童生徒数の減少に伴い、調理食数は減少し食材費が358万円程度減少した。調理運営経費については、施設の経年劣化に伴う修繕等が増加したほか車両の更新を1台行ったことから経費が増加した。

2 緊急雇用創出事業

(1) 学校給食事業

内 容 共同調理場において、調理業務等を円滑に行うため、臨時調理員を配置した。

雇用期間 平成23年4月20日から平成24年3月15日まで

雇用人数 1名

1 1 款

災 害 復 旧 費

- 1 項 農林業施設災害復旧費
- 2 項 公共土木施設災害復旧費
- 3 項 文教施設災害復旧費
- 4 項 衛生施設災害復旧費

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
11 款 災害復旧費	決算額 1 4 3, 5 9 5, 4 3 3 円
1 項 農林業施設災害復旧費	決算額 7 6, 5 5 6, 5 8 6 円
1 目 農林業施設災害復旧費	決算額 7 6, 5 5 6, 5 8 6 円

1 農林業施設災害復旧事業

(1) 農業用施設災害復旧事業

農業用施設の小規模な災害復旧工事を実施した。

(単位：円)

事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費
農業用施設災害復旧事業	重機等賃借料 23件	4,735,710
	工事費 2件	1,890,000
	修繕料 9件	2,331,525
	測量設計委託料 1件	892,500
	計	9,849,735 (財源内訳) 一般財源 9,849,735

(2) 林業用施設災害復旧事業

林道の路肩決壊及び崩土等の小規模な災害が発生したため、機能回復を図るために災害復旧工事を実施した。

(単位：円)

事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費
林業用施設災害復旧事業	重機等賃借料 42件	9,391,201
	委託料 1件	703,500
	計	10,094,701 (財源内訳) 一般財源 10,094,701

(3) 蓬莱橋災害復旧事業

平成23年9月の台風12号・台風15号通過に伴う豪雨で大井川が増水し、蓬莱橋の中央部4基と右岸側3基の計7基の橋脚が流出・破損する被害を受けたため災害復旧工事を実施した。

(単位：円)

事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
蓬莱橋災害復旧事業 (国庫補助事業)	蓬莱橋災害復旧工事	44,550,450	工事請負費 42,639,450
	施工延長 L=99.4m	(財源内訳)	大河原建設(株)
	応急工事 一式	国庫支出金	応急工事請負費
	土工 一式	42,902,000	1,911,000
	上部工 10径間	市債 800,000	亀山建設(株)
	下部工 7基	一般財源 848,450	
	根固工撤去復旧 77個		

(4) 林道御堂沢線災害復旧事業

平成23年7月の台風6号の通過に伴い、林道の谷側路肩決壊により車道部が崩壊する災害が発生したため、道路機能回復を図るために災害復旧工事を実施した。

(単位：円)

事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
林業御堂沢線災害復旧事業 (国庫補助事業)	林道御堂沢線災害復旧工事	5,443,200	工事請負費 5,443,200
	復旧延長 L=15.8m	(財源内訳)	㈱三友クリエイト
	2段式擁壁工 L=14m	国庫支出金 4,408,000	
		市債 900,000 一般財源 135,200	

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明	
(5) 林道日掛線災害復旧事業			
平成23年9月21日の台風15号の通過に伴い、林道の谷側路肩決壊により車道部が崩壊する災害が発生し、道路機能回復を図るために災害復旧工事を実施した。12月の災害査定後の執行となり、平成23年度内に完了しなかったことから、6,618,500円を執行し、6,950,650円について平成24年度へ繰越しを行う。			
(単位：円)			
事業名	事業の概要	事業費	備考
林業日掛線災害復旧事業 (国庫補助事業)	林道線日掛線災害復旧工事 復旧延長 L=52.3m 補強土壁工 A=124.2㎡ 道路土工 V=1,088㎡ 委託料 1件	5,600,000	工事請負費（前払金） 5,600,000 マルキ建設(株)
		1,018,500	
	計	6,618,500 (財源内訳) 国庫支出金 5,219,000 市債 300,000 一般財源 1,099,500 (H23補助対象) 5,600,000	
2項 公共土木施設災害復旧費		決算額	43,418,047円
1目 公共土木施設災害復旧費		決算額	43,418,047円
1 公共土木施設災害復旧事業			
(1) 公共土木施設災害復旧事業			
台風6号、12号、15号等の降雨、強風等の影響により、崩土、土砂堆積及び倒木等の災害が発生したため、災害復旧工事を実施した。この災害復旧事業は、国庫補助対象の基準に満たない災害であったため、市単独事業により実施し、早期の機能回復とともに被害拡大防止を図った。			
(単位：円)			
事業名	事業の概要	事業費	備考
公共土木施設災害復旧事業 (市単独事業)	庄ガ沢災害復旧工事 浚渫土処理工 1,730㎡	4,515,000	工事請負費 4,515,000 (株)ヨコケン
	海道下奈ギ線横断暗渠災害復旧工事 水路工 コルゲートパイプ据付工 (事業年度 H23・H24)	4,100,000	工事請負費（前払金） 4,100,000 (株)杉本組
	尾川千葉線災害復旧工事(その3) 崩土処分 500㎡ 仮設落石防護柵設置	3,627,750	工事請負費 3,627,750 興和建設(株)
	ほか 工事 20件	23,734,200	工事請負費 23,734,200
	その他手数料 21件	5,986,937	役務費 5,986,937
	測量設計委託料 2件	798,000	委託料 798,000
	リース料 1件	622,650	使用料及び賃借料 622,650
	補償費 2件	33,510	補償費 33,510

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明	
	計	43,418,047 (財源内訳) 一般財源 43,418,047	工事請負費 35,976,950 役務費 5,986,937 委託料 798,000 使用料及び賃借料 622,650 補償費 33,510
3 項 文教施設災害復旧費	決算額	18,876,900円	
1 目 学校施設災害復旧費	決算額	18,876,900円	
1 学校施設災害復旧事業			
(1) 学校施設災害復旧事業			
平成23年9月21日発生の台風第15号の暴風雨により、被災した金谷中学校、初倉中学校、相賀小学校施設で4工事の復旧工事を実施した。			
事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
学校施設災害復旧事業 (国庫補助事業)	○金谷中 ・防球ネット設置工事 防球ネット H=6.0m、L=108.75m	5,047,350 (財源内訳) 国庫支出金 2,140,000 市債 1,000,000 一般財源 1,907,350	工事請負費 5,047,350 (有持塚基礎)
	○初倉中 ・屋上防水改修工事 改質アスファルト防水 A=1,149.7㎡ ・防球ネット設置工事 防球ネット H=6.0m、L=60.8m	12,989,550 (財源内訳) 国庫支出金 4,368,000 建物総合損害共済金 3,508,575 一般財源 5,112,975	工事請負費 12,989,550 セイケン工業(株) 9,419,550 信栄建設(株) 3,570,000
学校施設災害復旧事業 (市単独事業)	○相賀小 ・倉庫修繕工事 外壁波トタン張り A=38.0㎡ 建屋修正(筋交い、出入口戸)	840,000 (財源内訳) 一般財源 840,000	工事請負費 840,000 (株)小澤組
4 項 衛生施設災害復旧費	決算額	4,743,900円	
1 目 水道施設災害復旧費	決算額	4,743,900円	
1 水道施設災害復旧事業			
平成23年9月の台風12号の降雨により、国有林野内(高熊1160番)の八高林道の路肩が崩壊した。それに伴い設置していた導水管が破断し、前山地区の給水が不能となった。そのため、市単独事業により被災箇所を迂回し導水管を布設する災害復旧工事を実施した。			
(単位：円)			
事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
前山飲料水供給施設災害復旧事業	災害復旧工事 高密度ポリエチレン管(φ40) L=205m 既設管布設 L=105m	3,024,000	工事請負費 3,024,000 高橋建設(株)

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明	
	災害復旧仮工事 高密度ポリエチレン管(φ40) L=65m	543,900	工事請負費 543,900 高橋建設(株)
	国有林野貸付申請に係る面積確定 測量及び申請図書作成業務	1,176,000	委託料 1,176,000 (株)進栄測量社
	計	4,743,900 (財源内訳) 一般財源 4,636,900 分担金 107,000	

1 3 款

諸 支 出 金

1 項 公營企業支出金

2 項 普通財産取得費

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
13款 諸支出金	決算額 256,290,801円
1 項 公営企業支出金	決算額 44,249,715円
1 目 大井川広域水道事業 支出金	決算額 44,249,715円
1 大井川広域水道事業補助金	44,249,715 円 上水道の水源開発及び広域化を目的に、静岡県大井川広域水道企業団が行った施設の建設に係る企業債の元利償還金の一部を補助した。
2 項 普通財産取得費	決算額 212,041,086円
1 目 普通財産取得費	決算額 212,041,086円
1 土地購入費	
(1) 横井中央線整備事業に伴う残地取得	
ア 購入土地：島田市中河町1938番1 他6筆	
イ 地 目：雑種地、宅地	
ウ 地 積：3,929.37 m ² (実測)	
エ 金 額：212,041,086 円	